

平成25年度「福井新々元気宣言」推進に係る政策合意の実施結果 (平成26年3月末現在)

「福井新々元気宣言」の4つのビジョンを着実に実現していくため、平成25年4月に知事と合意した「政策合意」の実施結果について、次のとおり報告します。

平成26年3月

政策幹 森近 悦治

I 総括

1 部局の枠を超えた総合政策を県庁の組織力を終結し実現

- ・ 「福井新々元気宣言」に掲げる政策や重要プロジェクトの企画立案のため、「新政策ディスカッション」を主宰し、部局の枠を超えた施策を実現しました。
- ・ 北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通等を想定し、産業や観光等、必要な対策を検討し、政策を前進させました。
- ・ TPP 交渉や人口減少問題など、国内外の大きな課題・問題等に対し調査・分析を行い、全庁的な議論を行いました。
- ・ 「県都デザイン戦略」について、部局を超えて市町や関係機関等の意見を集約し、政策を前進させました。

II 「政策合意」項目にかかる結果について

- ・ 別紙「平成25年度 政策合意項目にかかる実施結果報告（政策幹）」のとおり

平成25年度 政策合意項目にかかる実施結果報告(政策幹)
(平成26年3月末現在)

【実施結果の区分】

- ・目標を上回って達成しました。(例:成果が目標を概ね2割超えて達成されたもの)
- ・目標を達成しました。(例:成果が目標どおり達成されたもの)
- ・目標を一部達成しませんでした。(例:成果の一部が目標に及ばなかったもの)
- ・目標にはいたりませんでした。(例:成果が目標に及ばなかったもの)
- ・引き続き実施します。(例:成果を上げるためには年度を超えて実行する必要のあるもの)

役職	政策幹	氏名	森近 悦治
項 目		実 施 結 果	
<p>1 行財政機構改革 ◇ 質の高い政策づくりをめざす県庁 ○新しい政策づくりをリード 【部局連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策幹と各部の企画幹で構成する「新政策ディスカッション」において、国土強靱化、TPP農業交渉、エネルギー政策など、国内外の経済社会の動向を調査・分析しながら、スピード感を持って新しい政策づくりを活発化します。 		<p>[成果等] 目標を達成しました。</p> <p>新政策ディスカッションにおいて、舞鶴若狭自動車道や北陸新幹線金沢開業、TPP農業交渉など福井を取り巻く大きな社会情勢の変化に対応するため分析・議論を重ね、産業・農林水産業・観光等の各分野で部局を越えた新たな政策の立案・レベルアップを行いました。</p>	
<p>2 「希望ふくい」のふるさとづくり ◇ 「選ばれるふるさと」 ○ふるさと政策のスケールアップ 【部局連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会における産業構造、社会資本、財政等について総合的に分析・検討を行い、県民の暮らしの質を最大化する施策を進めます。 ・環境や農業、観光など部局を越えた議論を行い、里地里山政策のスケールアップを行います。 		<p>[成果等] 目標を達成しました。</p> <p>人口減少社会に関する分析を行い、2040年の社会を想定した将来の福井県像について議論し、政策を立案しました。また、環境基本計画の改定、SATOYAMA国際会議の開催、里山里海湖研究所の設置等について、部局を越えた議論を行い、里地里山政策をレベルアップしました。</p>	
<p>3 県土に活気の高速度交通時代 ◇ 高速交通ネットワークの活用 ○新高速交通時代にふさわしいまちづくり【部局連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通を控え、福井駅周辺の再整備、県都デザイン戦略など県都のまちづくりや嶺南地域の活性化策など、県民・企業・市町等と共動して進めます。 		<p>[成果等] 目標を達成しました。</p> <p>県都のまちづくりの核となる福井駅前の再整備や、城址公園、福井市中央公園の整備など、関係機関等と連携・協議しながら進めました。</p> <p>舞鶴若狭自動車道の全線開通に向け、観光誘客や産業育成など、嶺南地域の活性化に向けた新たな政策を市町と共動し進めました。</p>	